

付表 1 関係提出書類一覧表

	名 称	補 足 事 項	提出部数		掲載頁
			本書	写	
提出書類	給水装置工事申込書（一般用）		1		187
	” （支管分岐新設用）		1		188
	給水装置所有者変更届		1		189
	給水装置工事申込取消届		1		189
	着手届		1		190
	水道本管工事申込書		1		191
		（関連文書） 1 水道本管工事の実施承諾書・・・局が発行するもの（申込者あて）	1		192
		2 水道本管工事の実施条件承諾書・・・申込者が提出するもの	1		193
	導水装置工事施行届		1		194
	分譲地給水装置工事申込書		1		195, 196
給水管移管申込書	工事後公道認定された道路に埋設されている給水管を局に移管する場合	1		197	
添付書類	給水装置工事調書		1	2	
	導水装置工事施行届内訳書兼給水設備使用開始届	（設置者用）局にて確認後設置者に返却 （保健所用）局経由で保健所に提出	1		198
			1		199, 200
	導水装置工事調書		1	1	
	委任状		1		201
	建築確認申請受理書（給水装置工事申込書用）	新築家屋に対する建築確認	1		202
	給水装置工事使用材料報告書		1		203
	品質確認証明書		1		204
	認証登録証		1		205
	検査確認材料報告書		1		206
新設給水装置現地案内図		1		207	
水道メータ筐局規格外品設置承認申請書	メータ筐または蓋を変更する場合 （関連文書） 水道メータ筐局規格外品設置承認書・・・局が発行するもの（申込者あて）	2		218	
		1		219	
参考書類※	水道メータ移管申込書	メータ付増設工事をする場合	1		208
	土地使用承諾について	他人の土地を使用する場合	1		209
	水量不足に関する誓約書	出水不良が想定される場合	1		210
	私設メータに関する誓約書	私設メータを設置する場合	1		211
	工事前給水装置工事申込に関する誓約書	工事用の給水装置工事を申込み場合	1		213
	給水管の更生工事に関する覚書	更生工事を施工する場合	1		214
	多世帯住宅に関する誓約書	多世帯住宅において、世帯ごとに給水装置を設置する場合	1		215
	他水設備残置に関する覚書	他水設備を残置する場合	1		216
	既設管再使用に関する覚書	井水管、導水装置管を給水装置に使用する場合	1		217

※参考書類は記載文書を参考として作成すること

関係提出書類一覧表（参考）

	名 称	新設	本管 布設	改造	撤去	その他	掲載頁
提出 書類	給水装置工事申込書（一般用）	○		○	○		187
	〃（支管分岐新設用）	△					188
	給水装置所有者変更届					△	189
	給水装置工事申込取消届					○	189
	着手届	○(注)		○(注)			190
	水道本管工事申込書		○				191
	導水装置工事施行届	△		△	△		194
	分譲地給水装置工事申込書					○	195, 196
	給水管移管申込書					○	197
添 付 書 類	給水装置工事調書	○		○			198～200
	導水装置工事施行届内訳書兼給水設備使用 開始届（設置者用・保健所用）	△		△	△		
	導水装置工事調書	△		△			201
	委任状	△		△			
	建築確認申請受理書(給水装置工事申込書用)	○					202
	給水装置工事使用材料報告書	○		○			203
	品質確認証明書	△		△			204
	認証登録証	△		△			205
	検査確認材料報告書	○		○			206
	新設給水装置現地案内図	○					207
水道メータ筐局規格外品設置承認申請書	△		△			218	
参 考 書 類	水道メータ移管申込書	△		△			208
	土地使用承諾書について	△		△			209
	水量不足に関する誓約書	△		△			210
	私設メータに関する誓約書	△		△			211
	工事用給水装置工事申込に関する誓約書	△		△			213
	給水管の更生工事に関する覚書			△			214
	多世帯住宅に関する誓約書	△		△			215
	他水設備残置に関する覚書			△			216
	既設管再使用に関する覚書			△			217
	浄・活水器等の設置条件誓約書	△		△			220

※1) ○・・・必要提出書類

2) △・・・必要に応じて提出

(注) ……提出時期は第7章参照(P181)

所属長	係長	係長	係	係

給水装置工事申込書（一般用）

年 月 日

（あて先）名古屋市上下水道局長

私（申込者）は、次の各号に掲げる事項を誓約した上で、給水装置工事を申し込みます。

- (1) 本件工事及び本件給水装置に係る事項につき、利害関係人その他第三者から異議が発生した場合は、私（申込者）の責任で一切解決します。
- (2) 納期限を経過しても工事費が納入されない場合には、本件申込みを取り消されても異議を申し立てません。

装置種別	専・共・消		受付	年 月 日
水栓番号	第 号			第 号
工事種別	新設・改造・増設・撤去		摘要	
装置住所				
申込者	住所・電話	電話（ ） —		
	ふりがな			
	氏名			

私（申込者）は、次の者を、本件工事に関する代理人として選任します。

※ 代理人を選任しない場合には、記入しないでください。

代理人	住所・電話	電話（ ） —
	ふりがな	
	氏名	
<p>本件工事に係る費用の納入及び返還については、次の1又は2のうち、○を付したとおりとします。</p>		
<p>1 私（申込者）が処理します（代理人には処理させません。）。</p>		
<p>2 代理人に処理させます。ただし、次の各費用のうち、○を付したものに限りです。</p>		
<p>(1) 設計審査手数料 (2) 基本工事費 (3) 直接工事費 (4) メータ負担金</p>		

（注）1. 太線内を記入してください。

2. この申込による給水装置工事には、名古屋市水道給水条例の適用があります。

所属長	係長	係長	係	係

給水装置工事申込書（支管分岐新設用）

年 月 日

（あて先）名古屋市上下水道局長

私（申込者）は、次の各号に掲げる事項を誓約した上で、給水装置工事（支管分岐工事）を申し込みます。

- (1) 本件工事及び本件給水装置に係る事項につき、利害関係人その他第三者から異議が発生した場合は、私（申込者）の責任で一切解決します。
- (2) 納期限を経過しても工事費が納入されない場合には、本件申込みを取り消されても異議を申し立てません。

装置種別	専 ・ 共		受付	年 月 日
水栓番号	第 号			第 号
装置住所			摘要	
申込者	住所・電話	電話（ ） -		
	ふりがな			
	氏名			

私（申込者）は、次のとおり本管所有者の承諾を得ました。

承諾書	私（本管所有者）が所有する給水装置（専・共第 号）からの本件支管分岐工事を承諾します。		年 月 日
	住所		
	氏名		

私（申込者）は、次の者を、本件工事に関する代理人として選任します。

※ 代理人を選任しない場合には、記入しないでください。

代理人	住所・電話	電話（ ） -
	ふりがな	
	氏名	

本件工事に係る費用の納入及び返還については、次の1又は2のうち、○を付したとおりとします。

- 1 私（申込者）が処理します（代理人には処理させません。）。

- 2 代理人に処理させます。ただし、次の各費用のうち、○を付したものに限りです。
 - (1) 設計審査手数料
 - (2) 基本工事費
 - (3) 直接工事費

（注）1. 太線内を記入してください。

2. この申込による給水装置工事には、名古屋市水道給水条例の適用があります。

給水装置所有者変更届

(あて先) 名古屋市上下水道局長

年 月 日

水 栓 番 号	専 第 号	受 付	年 月 日	摘 要
			第 号	
装 置 住 所				
新 所 有 者		(住 所)		
		(氏 名) <small>ふりがな</small>		
新所有者が旧所有者の一切の権利義務を承継します。				

- (注) 1. 太線内を記入してください。
2. この様式は、水道使用者の名義を切り替えるものではありません。

給水装置工事申込取消届

(あて先) 名古屋市上下水道局長

水 栓 番 号	第 号	受 付	年 月 日
工 事 種 別	新 設 ・ 改 造 ・ 増 設 ・ 撤 去		第 号
装 置 住 所	区	摘 要	
届 出 人	住 所		
	氏 名	電話 () -	
設 計 完 了 月 日	年 月 日		
取 消 の 理 由			
摘 要			

(注) 太枠内を記入してください。

着 手 届

年 月 日

(あて先)
名古屋市上下水道局長

指定工事事業者
主任技術者

〔 現場担当者
TEL(携帯) 〕

下記の通り 工事の着手について届けます。

記

1 装 置 場 所

2 工 事 申 込 者

3 水 栓 番 号 第 号

4 着 手 年 月 日 年 月 日

5 メータまわり完成予定日 年 月 日
(取付管工事が無い場合)

6 道路取付工事施工可能年月日 年 月 日以降
(取付管工事を要する場合)

7 備 考

<注意事項>

- ・ 給水装置工事調書の写し(野帳)を添付して提出してください。
- ・ 着手届の受理後、上下水道局において、道路占用許可申請等の諸手続に要する期間や他の道路取付工事の実施状況等を踏まえ、施工予定日を決定します。ただし、工事費用が納入されていない場合には、納入後の調整となります。
- ・ 日程調整が整い次第、上下水道局より施工予定日を連絡します。
- ・ 着手届の提出から取付管の施工までには一定の期間を要するため、工程に余裕を持った提出をお願いします。
- ・ 施工可能年月日には、公私境界までの取付管の投げ出し等が完了し、上下水道局による道路取付工事の施工が可能となる日を記載してください(ただし、上下水道局との打ち合わせにより、道路取付管と同時に施工する場合は、記入しない)。
- ・ 用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とします。

受付	年 月 日
	第 号

年 月 日

(あて先)
名古屋市上下水道局長

申込者
住 所
氏 名

代理人
住 所
氏 名

水道本管工事申込書

下記のとおり、水道本管の 布設・撤去 を申し込みます。
 なお、これに必要な費用は、上下水道局の指定どおり当方で負担します。
 また、私道（開発区域内を含む）内における水道本管工事の場合は、地上権
 設定等完了（乙区第1順位）後に上下水道局が工事着手することについて了承
 します。

記

1. 施 工 場 所
2. 施工希望時期 年 月 頃
3. 添 付 書 類 位置図、工程表
4. 本 管 口 径
5. 工事施工業者名
 (連 絡 先)

注1) 代理人欄については、申込者がこの工事に必要な費用に関することを委任する場合
 に氏名等を記入してください。

注2) 本管工事申込書は給水装置工事申込書と同時に提出してください。

用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。

第 号の
年 月 日

様

名古屋市上下水道局長

水道管工事の実施について

年 月 日付 第 号により申込
のありました水道管工事（以下「工事」といいます。）は、下記の事項を
承諾していただきましたうえ実施することとしましたので通知します。

つきましては、別紙承諾書を 年 月 日までに提出
していただきますとともに、工事費を納入期限までにお支払いください。

記

- 1 工事の件名
- 2 工事費は、 とし、
納入期限は、 年 月 日 とします。
- 3 工事は、工事費のお支払いを確認したのち実施するものとします。
- 4 工事により公道に埋設された水道管及び付属物（給水装置部分を除き
ます。）については、名古屋市上下水道局が所有し、その維持
管理を行うものとします。

年 月 日

(あて先)

名古屋市上下水道局長

申込者

住所

氏名

承 諾 書

年 月 日付 第 号により通知のありました水道管工事の実施についての記載事項をすべて承諾します。

導 水 装 置 工 事 施 行 届

(あて先) 名古屋市上下水道局長

水 栓 番 号	第	号	受 付	年	月	日
工 事 種 別	新 設 ・ 改 造 ・ 増 設 ・ 撤 去			第	号	
装 置 住 所			摘 要			
施 行 者	住 所					
	カガナ 氏 名	電話 () -				
工 事 方 法	別紙添付書及び図面のとおり。					

- (注) 1. 太枠内を記入してください。
 2. 施行者欄は、工事申込者名を記入してください。

表面

受付	年	月	日
	第	号	

年 月 日

(あて先)
名古屋市上下水道局長

申込者
住 所
氏 名

給水装置維持管理者
住 所
氏 名

代理人
住 所
氏 名

分 譲 地 給 水 装 置 工 事 申 込 書

下記のとおり、分譲地給水装置工事の施工を申し込みます。
なお、申し込みにあたって本書記載の条件を承諾します。

記

1. 施 工 場 所
2. 給水装置工事件数
3. 添 付 書 類

注) 代理人欄については、申込者がこの工事に必要な費用に関することを委任する場合に氏名等を記入してください。

用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。

条 件

1. 本工事に必要な費用は、全額上下水道局の指定どおり申込者で負担すること。
2. 工事の着手届は、工事費の支払い後とすること。
3. 工事完成後、各戸ごとに申し込みされる給水装置工事の進捗状況について担当公所と連絡をとりあうこと。
4. 各戸の給水装置工事において、管径の増大を必要とするとき、2筆以上の統合に伴い1給水装置とするとき等で既設管が不要になる場合は、撤去用の給水装置工事申込書を提出すること。
5. 工事完成と同時に、将来公道に属する施設（道路取付管は除く。）は、上下水道局に移管すること。
6. 宅地内の給水装置となる部分については、給水装置維持管理者が常に巡視を行い、各戸の給水装置所有者の届出があるまで、その維持管理に関する一切の責任を負うこと。
7. 工事に関しては、この条件に定めるもののほか名古屋市水道給水条例及び同施行規程の定めるところによる。
8. この条件その他について疑義を生じたときは、上下水道局の決定に従うこと。

年 月 日

(あて先)
名古屋市上下水道局長

申込者
住 所
氏 名

給水管移管申込書

装 置 場 所

装 置 所 有 者

水 栓 番 号 第 号

このたび、上記装置場所の道路が 年 月 日付で公道に認定
されました。

つきましては、この道路に布設されている給水管を上下水道局に移管
したいので申し込みます。

なお、移管にあたっての条件はありません。

用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。

導水装置工事施行届内訳書兼給水設備使用開始届 (設置者用)

①水栓番号	第 号	受付	年 月 日	
②届出事由	新 設 ・ 改 造 ・ 増 設 ・ 撤 去	付	第 号	
③装置場所	摘 要 受水タンク本体の変更 1. 有 2. 無			
④設置者				住所
				フリガナ 氏名
⑤建物名称				電話 () -
⑥完成予定年月日	年 月 日			
⑦管理責任者	氏名	電話番号 () -		
⑧修繕対応業者	氏名	電話番号 () -		
⑨使用形態 (導水装置にかか るもののみ)	1. 公営集合住宅 2. 私营集合住宅 3. 専用住宅 4. 寮・社宅 5. 飲食店舗 6. 大規模小売店舗 7. 一般店舗 8. 店舗付住宅 9. 会社・事務所 10. 工場 11. 病院・医療 12. ホテル・旅館 13. 学校 14. 複数業種ビル 15. 倉庫 16. 官公署 80. 飲用外 99. その他 ()			
⑩集合住宅戸数	受水タンク以下 戸	直圧部分 戸 (同一メータに係るもののみ)	⑪建物併用区分 1. 受水タンク式 2. 併用式	
⑫建物構造	棟数 棟	階 数 (複数棟では 最大値)	延べ面積 (複数棟では 最大値) m ²	
⑬有効容量 (飲料用)	受水タンク (槽式) m ³	(小数点以下第1位 まで記入)	高架タンク (槽式) m ³	
⑭給水方式	1. 高架タンク 2. 圧力タンク 3. 加圧ポンプ(タンクレス) 4. その他 ()			
⑮受水タンク構造	屋内外 1. 屋内 2. 屋外 設置区分 1. 地上設置式 2. 地下設置式(地下 階) 3. 地下ピット式 4. その他 () 材 質 1. コンクリート 2. 合成樹脂 3. 鋼板 4. ステンレス 5. その他 ()			
当該導水装置の管理にあたっては、注意事項を守ってください。				
注 意 事 項	1. 導水装置並びにこれによる水の供給及び供給される水の水質等は、設置者の責任で管理すること。			
	2. 前項の管理責任を果たすため、管理責任者(⑦)を定め、修繕対応業者(⑧)を指定すること。			
	3. 第1項の管理は、水道法(昭和32年法律第177号)、建築物衛生法(建築物における衛生的環境の確保に関する法律。昭和45年法律第20号)、その他の関係法令及び本市5局指導要綱(給排水設備の構造と維持管理に関する基準及び指導要綱)の適用がある場合は、関係する規定に基づき行うこと。			
	4. 届出事項に変更を生じたときは、この様式によりすみやかに届け出ること。			
	5. 本市が必要と認めるときは、導水装置に立入検査を承認し結果として発する改善命令に従うこと。			
注意事項に掲げた各項を守ります。 年 月 日				
設置者 住 所 氏 名				

上記の導水装置工事については、下記の条件付きで承認します。

条 件

定水位弁等を使用している場合は、上下水道局にて流量調整(1基あたり m³/h)を行う。

10m³を超える飲用受水タンクを設置する場合は、別途保健所への届出が必要です。

年 月 日 名古屋市上下水道局長

導水装置工事施行届内訳書兼給水設備使用開始届 (保健所用)

(あて先) 保 健 所 長

①水栓番号	第 号	受	年 月 日			
②届出事由	新 設 ・ 改 造 ・ 増 設 ・ 撤 去	付				
③装置場所	摘 要					
④設置者				住所		
				フリガナ 氏名	電話 () -	
⑤建物名称	受水タンク本体の変更 1. 有 2. 無					
⑥完成予定年月日	年 月 日					
⑦管理責任者	氏名	電話番号 () -				
⑧修繕対応業者	氏名	電話番号 () -				
⑨使用形態 〔導水装置に かかるもののみ〕	1. 公営集合住宅 2. 私営集合住宅 3. 専用住宅 4. 寮・社宅 5. 飲食店舗 6. 大規模小売店舗 7. 一般店舗 8. 店舗付住宅 9. 会社・事務所 10. 工場 11. 病院・医療 12. ホテル・旅館 13. 学校 14. 複数業種ビル 15. 倉庫 16. 官公署 80. 飲用外 99. その他 ()					
⑩集合住宅戸数	受水タンク以下 戸	直圧部分 (同一メータに係るもののみ) 戸	⑪建物併用区分 1. 受水タンク式 2. 併用式			
⑫建物構造	棟数 棟	階数 〔複数棟では 最大値〕 地上 階 地下 階	延べ面積 〔複数棟では 最大値〕 m ²			
⑬有効容量 (飲料用)	受水タンク (槽式) m ³	〔小数点以下第1位 まで記入〕	高架タンク (槽式) m ³			
⑭給水方式	1. 高架タンク 2. 圧力タンク 3. 加圧ポンプ (タンクレス) 4. その他 ()					
受水 タンク	⑮設置状態	屋内外 1. 屋内 2. 屋外 設置区分 1. 地上設置式 2. 地下設置式 (地下 階) 3. 地下ピット式 4. その他 ()				
	⑯材 質	1. コンクリート 2. 合成樹脂 3. 鋼板 4. ステンレス 5. その他 ()				
	⑰専用・兼用	1. 飲料水専用 2. 兼用 [消火設備・その他 ()]	⑱満減水警報装置	1. 有 2. 無		
	⑲マンホール	立ち上がり 1. 有 (cm) 2. 無	⑳施 錠	1. 有 (マンホール・出入禁止) 2. 無		
	㉑オーバーフロー管	1. 有 2. 無	間接排水 1. 有 2. 無	防虫網 1. 有 2. 無		
高架 タンク	㉒設置状態	屋内外 1. 屋内 (地上 階) 2. 屋外 (地上 階)				
	㉓材 質	1. コンクリート 2. 合成樹脂 3. 鋼板 4. ステンレス 5. その他 ()				
	㉔専用・兼用	1. 飲料水専用 2. 兼用 [消火設備・その他 ()]	㉕満減水警報装置	1. 有 2. 無		
	㉖マンホール	立ち上がり 1. 有 (cm) 2. 無	㉗施 錠	1. 有 (マンホール・出入禁止) 2. 無		
	㉘オーバーフロー管	1. 有 2. 無	間接排水 1. 有 2. 無	防虫網 1. 有 2. 無		
⑲給水管の材質	1. 鉄 2. 亜鉛引鉄 3. 塩ビライニング鉄 4. 塩化ビニル 5. その他 ()					
⑳塩素注入機	1. 有 (使用塩素剤名) 2. 無					
㉑防錆剤の使用	1. 有 [(主成分) リン酸系・ケイ酸系 (性状) 液体・固体 (注入方法)] 2. 無					
㉒使用水量	m ³ /月					
㉓水質検査器具	1. 有 [(器具名) 残留塩素計・pH計・その他 ()] 2. 無					
㉔排水設備	1. 有 [汚水タンク・雑排水タンク・その他 ()] 2. 無					

(維持管理状況)

立 入 検 査 及 び 報 告 徴 収		登 録 検 査 機 関 に よ る 検 査	
年 月 日	特 記 事 項	年 月 日	特 記 事 項

(備 考)

項 目	実施の有無	定 期 ・ 不 定 期 の 別	備 考
給水タンクの清掃	有・無	定期 (回/年)・不定期	
給水設備の保守点検	有・無	定期 (回/年)・不定期	
水質検査の実施	有・無	定期 (回/年)・不定期	
残留塩素の測定	有・無	定期 (回/年)・不定期	

委 任 状

年 月 日

(あて先)
名古屋市上下水道局長

委 任 者

住 所 _____

氏 名 _____

私は、下記の者に、当該給水装置工事に要する費用

〔 設計審査手数料
基本工事費
直接工事費
メータ負担金 〕の納付

及び精算による追徴金の納付及び返還金の受領に関する権限を委任します。

記

装置住所 _____

受任者 住所 _____

氏名 _____

注) 1. 直接工事費は、小口径配水管及び配水本管の布設工事費を含むものとします。
用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。

建築確認申請受理書 (給水装置工事申し込み用)

申請者記載欄	申請者 住所 氏名 建築場所 用途
受理証明欄	上記建築物の確認申請書を受理しました。 名古屋市 受理番号 第 号

- (注) 1 この受理書は、給水装置工事申込みの際に申込書に必ず添付して下さい。
2 給水装置工事申込書にこの受理証明書を添付しないと、水道の供給の承諾が保留されますから
ご注意ください。

様式-2-5-改正02 (品質確認規則第7条)

品質確認証明書

第 年 月 日
号 -

認証取得者名 : _____ 様

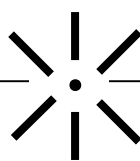
品質確認実施工場 : _____

公益社団法人 日本水道協会
品質認証センター

下記のとおり品質確認したことを証明します。

製造年	認証登録番号	認証品の品名	呼び径・寸法	数量	品質確認年月日	適用基準	備考

※数量を訂正したものは無効です。



給水管（ ）の認証登録証

社団法人日本水道協会
品質認証センター

1. 認証登録番号、認証登録年月日

2. 申込者の氏名及び住所

3. 申込品の品名、型式又は略号

4. 品質確認実施工場又は事業場

5. 審査基準の名称、性能項目

6. 品質確認の方法

注 1. 申込者と申込品の製造事業者が異なる場合は、製造事業者の氏名及び住所を追記する。

2. その他センターが必要と認める事項があれば追記する。

検査確認材料報告書

協同組合		工 事 店 名	工事区分	No.
年月日	伝票 No.			
		様		

種別	品名	形状・寸法	単位	数量	チェック

- (種別) 1 J I S規格品、JWWA認証品、第三者認証品
 2 局規格品、日水協検査品 (検査部検査)
 3 その他

名古屋市指定水道工事店協同組合

新設給水装置現地案内図

年 月 日受付No.

装置・水栓番号		付 近 図
装 置 住 所		
申 請 者		
指定工事業者	記 事	※ 付近図がこの欄に入らない場合は裏面に記入して下さい。

用紙の大きさは日本産業規格A4とする。

受付	年 月 日
	第 号

年 月 日

(あて先)
名古屋市上下水道局長

申込者
住 所
氏 名

水道メータ移管申込書

装置場所
水栓番号 第 号

上記場所の給水装置のメータ付増設工事完成後は、設置した下記水道メータの維持管理を上下水道局において行うよう申し込みます。

なお、将来水道メータが不要になったときは、上下水道局において処分しても異議を申し立てません。

記

水道メータ
型 式
口 径
個 数

用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。

年 月 日

(あて先)
名古屋市上下水道局長

給水装置工事申込者
住 所
氏 名

土地使用承諾について

給水装置設置のための私有地使用について下記のとおり土地所有者の承諾を得ましたので届けます。

なお、土地使用について紛争が生じたときは、私が責任を持って解決します。

記

年 月 日

承諾書

給水装置工事申込者
住 所
氏 名

様

土地所有者
住 所
氏 名

私の所有する土地について次のとおり承諾します。

- (1) 給水装置工事申込者が後記表示の土地を使用することを承諾します。
ただし、使用目的は、給水装置の設置に限ります。
- (2) 修理、布設替えその他給水装置の維持管理に必要とする作業をさまたげません。

所 在

地 目

地 積

注) 土地所有者の欄は、個人の場合は、本人の自署とする。法人の場合は、代表権のある方の自署または会社のゴム印とする。

用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。

年 月 日

(あて先)
名古屋市上下水道局長

給水装置工事申込者

住 所

氏 名

給 水 使 用 者

住 所

氏 名

誓約書（水量不足）

装 置 場 所

水 栓 番 号 第 号

上記の給水装置については、上下水道局の基準によれば給水管の口径を増大しなければならないところですが、当方の都合により工事調書表示の管口径のものを使用します。

将来、この給水装置において管口径を原因とする給水能力が不足したりその他の支障が生じることがあっても、上下水道局に対して異議を申し立てません。

用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。

年 月 日

(あて先)
名古屋市上下水道局長

給水装置工事申込者

住 所

氏 名

誓約書（私設メータ設置）

装 置 場 所

水 栓 番 号 第 号

上記給水装置の設置にあたって、当方の都合により、装置に私設の水道メータを取り付けます。

これは、特殊な形態ですから、下記事項を守ることを誓約します。

記

1. 私設の水道メータの管理は、給水装置工事申込者が責任をもって行うこと。
2. 水道料金は、上下水道局が設置した水道メータにより算出した料金とし、所定の期日までに上下水道局に納入すること。
3. 給水装置の使用者やその他の関係者に名古屋市水道供給条例、名古屋市下水道条例、その他の関係規程に違反する行為があったときは、給水装置工事申込者が責任をもって上下水道局の指示どおり処置すること。

用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。

年 月 日

(あて先)
名古屋市上下水道局長

給水装置工事申込者
住 所
氏 名

給水装置工事申込者（改造・増設工事）
住 所
氏 名

誓約書（工事中給水装置工事の申込み）

装置場所

水栓番号	第	号
------	---	---

※

このたび上記場所における給水装置工事（工事中）を別紙調書の通り申し込みました。

ただし、屋内改造・増設工事については、下記指定工事業者に依頼し、給水開始の日までに改造・増設調書を提出させますので、念のため本書を提出します。

なお、改造・増設調書を提出せず無断工事をした場合は、給水条例第36条により処分されても異議の申し立てはしません。

1. 新設工事施工業者名
2. 改造・増設工事施工業者名
3. 屋内施工予定日

※	改造・増設調書提出日	年 月 日	確認者	
---	------------	-------	-----	--

※

 内は記入しないでください。

用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。

年 月 日

(あて先)
名古屋市上下水道局長

給水装置工事申込者

住 所

氏 名

給水管の更生工事に関する覚書

装置住所

水栓番号 第 号

上記住所の給水装置において、給水管等の経年劣化のため給水管の取替えを行うことが好ましいところですが、給水管の延命化のため更生工事を採用させていただきます。

使用する給水材料は給水装置の構造及び材質の基準に適合させます。本工事を原因とする水質異常、給水装置の機能不良等が発生した場合は、給水装置所有者の責任で改善しなければならないことは承知しております。

用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。

年 月 日

(あて先)
名古屋市上下水道局長

給水装置工事申込者

住 所

氏 名

(水栓番号 号の申込み)

住 所

氏 名

(水栓番号 号の申込み)

誓約書 (多世帯住宅)

装 置 場 所

水 栓 番 号 第 号、第 号

上記給水装置の設置にあたって、当方の都合により各世帯に独立した給水装置を設けますので、下記事項を守ることを誓約します。

記

1. 各給水装置は、上下水道局の指定する位置に設置すること。
2. 各世帯の給水装置を上下水道局に無断で接続しないこと。
3. 前2項に違反したときは、ただちに上下水道局の指示どおりに改善し、その間の上下水道局の停水処分その他の処置に異議を申し立てないこと。

用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。

年 月 日

(あて先)
名古屋市上下水道局長

給水装置工事申込者
住 所
氏 名

他水設備残置に関する覚書

装 置 場 所
水 栓 番 号 第 号

上記場所に給水装置を設置するにあたり、現在使用中の他水設備は、
当方の都合により廃止することができません。

つきましては、下記条件を守りますので他水設備を残すことについて
の承認をお願いします。

記

1. 給水装置は、上下水道局の指定する位置とすること。
2. 給水装置と他水設備とは、どのような方法であっても接続共用しないこと。
3. 前2項に違反したときは、ただちに上下水道局の指示どおりに改善し、
その間、上下水道局の給水の停水その他処置に異議を申し立てないこと。

用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。

年 月 日

(あて先)
名古屋市上下水道局長

給水装置工事申込者

住 所

氏 名

既設管再使用に関する覚書

装 置 場 所

水 栓 番 号 第 号

このたび、給水装置を設置するにあたり、本来布設替えをしますが、当方の都合により既設管（井水管・導水管）を再使用したいので、下記条件を守ることにより、承認をお願いします。

記

1. 将来、改造・増設等が生じたときは、極力水道法の定める基準に適合した材料を使用して布設替えをします。
2. 将来、水質・水量等に支障が生じた場合は、上下水道局に異議の申し立てをしません。
3. 漏水等が発生した場合は、当方の責任において、速やかに修繕します。

用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。

年 月 日

(あて先)
名古屋市上下水道局長

給水装置工事申込者
住 所
氏 名
給水装置維持管理者
住 所
氏 名

水道メータ筐局規格外品設置承認申請書

装 置 場 所
水 栓 番 号 第 号

このたび、上記場所に給水装置を設置するにあたり、当方の都合により上下水道局の規格以外のメータ筐、蓋を設置したいので、必要書類を添えて申請します。

なお、設置にあたっては下記条件を守ります。

条 件

1. 水道メータ筐の局規格外品設置承認に伴う給水工事施行基準を守ること。
2. 水道メータの検針、取替作業時の開閉に支障をきたさないこと。
3. 水道メータの検針、取替作業で損傷が生じた場合でも、上下水道局に修復費等損害の請求はしないこと。なお、修復は速やかに実施すること。
4. 施工にあたり、上下水道局の指示に従うこと。

用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。

年 月 日

給水装置工事申込者

住 所

氏 名

様

給水装置維持管理者

住 所

氏 名

様

名古屋市上下水道局

水道メータ筐局規格外品設置承認書

みだしのこと、さきに申請のありました水道メータ筐規格外品の設置については、下記のとおり承認します。

記

1. 装置住所

2. 水栓番号 第 号

3. 設置形態

4. 承認条件

- (1) 水道メータ筐の局規格外品設置承認に伴う給水工事施行基準を守ること
- (2) メータの検針、取替作業時の蓋の開閉に支障をきたさないこと。
- (3) メータの検針、取替作業で損傷が生じた場合でも、上下水道局に修復費等損害の請求はしないこと。なお、修復は速やかに実施すること。
- (4) 施工にあたり、上下水道局の指示に従うこと。

用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。

年 月 日

(あて先)
名古屋市上下水道局長

給水装置工事申込者
住 所
氏 名

浄・活水器等の設置条件誓約書

装 置 場 所
水 栓 番 号 第 号

給水装置への浄・活水器等の設置にあたり、下記事項を守ることを誓約します。

記

1. 浄・活水器等の下流側の水質については当方の責任で管理します。
2. 浄・活水器等に起因して給水障害等の問題が生じた場合は、当方で責任をもって解決します。また解決に要した費用は当方で負担し、貴局に対して一切異議申し立て致しません。
3. 分譲（入居）者には、当方より浄・活水器等の使用上の注意及び誓約書の内容を説明し、周知徹底を図るとともに、苦情等については当方が責任をもって対応します。
4. 給水装置工事完成検査時に末端給水栓での遊離残留塩素が水道法の定める基準に満たさない場合は浄・活水器等を撤去します。
5. 当方は、貴局事業には協力し、断水工事等（濁り水等）で浄・活水器等に問題が生じた場合は、当方で責任をもって解決します。また解決に要した費用は当方で負担し、貴局に対して一切異議申し立て致しません。
6. 所有権に変更が生じた場合は、速やかに貴局へ所有者変更を届けると共に、上記内容を継承させるよう遵守させます。

製品名（製造メーカー）

品番

用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。